

## 報道関係者 各位

令和7年9月3日（水）  
（照会先）  
宮城労働局雇用環境・均等室  
雇用環境・均等室長 加藤 明子  
室長補佐 石田 依梨  
（電話） 022-299-8844

## くるみん・えるぼし認定通知書交付式を開催します！

### ◇認定企業

#### プラチナくるみんプラス認定

○株式会社 TTK 【令和7年7月29日付認定】（建設業）

#### くるみん認定

○東邦アセチレン株式会社 【令和7年7月31日付認定】（製造業）

○株式会社藤崎 【令和7年8月19日付認定】（商業）

○東社シーテック株式会社 【令和7年8月20日付認定】（ソフトウェア開発）

○株式会社小山商会 【令和7年8月27日付認定】（生活関連サービス業）

#### えるぼし認定

○株式会社深松組 【令和7年7月23日付認定】（建設業）

○株式会社新澤醸造店 【令和7年8月19日付認定】（製造業）

宮城労働局（局長 まつせ たかひろ 松瀬 貴裕）は、上記のとおり、次世代育成支援対策推進法に基づく認定及び女性活躍推進法に基づく認定を行い、新たな認定企業に対し下記により認定通知書交付式を開催します。

\* 認定制度については、次頁及び添付書類1・2をご覧ください。

### 認定通知書交付式

日時：令和7年9月8日（月） 10：30～ ※写真撮影可

会場：宮城労働局 共用会議室

（仙台市宮城野区鉄砲町1番地 仙台第4合同庁舎2階）

\* 取材の方は、10：20に2階共用会議室にお集まりください。

なお、事前連絡にご協力をお願いいたします。

●当日のタイムスケジュール（予定）

10:30～10:40	(10分)	認定通知書交付式
10:40～10:50	(10分)	写真撮影
10:50～11:10	(20分)	懇談（必要に応じて取材対応）
11:10		閉式

「くるみん認定」は、次世代育成支援のための行動計画を達成した企業のうち、一定の要件を満たした場合に、**従業員の子育て支援に積極的に取り組んでいる企業（子育てサポート企業）**として認定する制度です。

「えるぼし認定」は、女性活躍のための行動計画を策定・届出、一定の要件を満たした場合に、**女性の活躍推進に関する取組の実施状況が優良である企業（女性活躍企業）**として認定する制度です。

（添付書類）

- 資料1 くるみん認定制度の概要（P3）
- 資料2 えるぼし認定制度の概要（P4）
- 資料3 各認定企業の取組概要（P5～）
- 資料4 宮城県内のくるみん認定企業一覧（P11～）
- 資料5 宮城県内のえるぼし認定企業一覧（P13～）

## くるみん認定について

### ○くるみん認定の主な認定基準（令和7年4月～）

- 1) 適切な行動計画を策定したこと
- 2) 行動計画の計画期間が、2年以上5年以下であること
- 3) 行動計画に定めた目標を達成したこと
- 4) 行動計画について、公表及び従業員への周知を適切に行っていること
- 5) 計画期間に次の①又は②を満たし、厚生労働省のウェブサイト「両立支援のひろば」でその内容を公表していること
  - ① 男性の育児休業等取得率30%以上
  - ② 男性の育児休業等取得率及び企業独自の育児を目的とした休暇制度の利用率が、合わせて50%以上かつ、育児休業等取得者が1人以上
- 6) 計画期間に、女性労働者及び育児休業の対象となる女性有期雇用労働者の育児休業等取得率が、それぞれ75%以上であり、厚生労働省のウェブサイト「両立支援のひろば」でその内容を公表していること
- 7) 計画期間の終了日の属する事業年度において次の①又は②を満たしていること、かつ③を満たしていること  
労働時間数について、
  - ① フルタイムの労働者の法定時間外・法定休日労働時間の平均が毎月30時間未満であること
  - ② フルタイムの労働者のうち、25～39歳の労働者の法定時間外・法定休日労働時間の平均が毎月45時間未満であること
  - ③ 月平均の法定時間外労働が60時間以上の労働者がいないこと
- 8) 次のいずれかについて、成果に関する具体的な目標を定めて実施していること
  - ① 男性の労働者の育児休業等の取得期間の延伸措置
  - ② 年次有給休暇の取得促進
  - ③ 働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備
- 9) 法及び法に基づく命令その他関係法令に違反する重大な事実がないこと

上記の認定基準1～9のすべての項目を満たすことで、くるみん認定を受けることができます。

### ○その他の認定制度

#### ・プラチナくるみん認定

プラチナくるみん認定は、くるみん認定・トライくるみん認定を既に受け、相当程度両立支援の制度の導入や利用が進み、より高い水準の取組を行っている企業を評価しつつ、継続的な取組を促進するための認定制度です。

#### ・トライくるみん認定

トライくるみん認定は、令和4年4月1日にくるみん認定・プラチナくるみん認定の認定基準引き上げに伴い創設された制度です。

トライくるみん認定を受けていれば、くるみん認定を受けていなくても直接プラチナくるみん認定を申請できます。

くるみん

プラチナくるみん

トライくるみん



## えるぼし認定について

### 〇えるぼし認定の主な認定基準

採用されてから仕事をしていく上で、女性が能力を発揮しやすい職場環境であるかという観点から、以下 5 つの評価項目が定められていて、その実績を厚生労働省のウェブサイト「女性の活躍推進企業データベース」に毎年公表することが必要です。

- 1) 採用
- 2) 継続就業
- 3) 労働時間等の働き方
- 4) 管理職比率
- 5) 多様なキャリアコース

### えるぼし認定の段階

「えるぼし認定」の段階は 3 段階あり、上記 5 つの評価項目のうち、**えるぼしの基準を満たしている項目数に応じて**取得できる段階が決まります。

- 5 つ（全て）の基準を満たす：3 段階目
- 3～4 つの基準を満たす：2 段階目
- 1～2 つの基準を満たす：1 段階目



### 〇プラチナえるぼし認定

「プラチナえるぼし認定」を受けるためには、「えるぼし認定」（3 段階のうちのいずれか）を受けているほかに、**下記の要件を満たしている**必要があります

- 上記 5 つの評価項目を、**プラチナえるぼしの基準で全て満たし**、その実績を厚生労働省のウェブサイト「女性の活躍推進企業データベース」に毎年公表している
- 策定した一般事業主行動計画に基づく取組を実施し、当該行動計画に定めた目標を達成している
- 男女雇用機会均等推進者、職業家庭両立推進者を選任し、その選任状況を厚生労働省のウェブサイト「女性の活躍推進企業データベース」に毎年公表している。
- 女性活躍推進法に基づく情報公表項目（社内制度の概要を除く）のうち、8 項目以上を厚生労働省のウェブサイト「女性の活躍推進企業データベース」で毎年公表している





# 株式会社深松組

令和7年7月23日付認定

## ■会社概要

代表者：代表取締役社長 深松 努  
 所在地：仙台市青葉区  
 事業：建設業  
 労働者数：119人（男性：93人、女性：26人）



深松組



## ■認定基準及び達成・改善状況

<b>採用</b>	<p>正社員に占める女性比率が産業ごとの平均値を上回っていること</p> <p>【達成状況】</p> <p>正社員に占める女性比率 20.2%（産業平均値：14.4%）</p> <p>正社員の建設部（基幹的な雇用管理区分に）占める女性比率 16.7%（産業平均値：10.1%）</p>												
<b>継続就業</b>	<p>女性の平均継続勤務年数が男性の平均継続勤務年数の7割以上であること</p> <p>【達成状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>女性の平均継続勤務年数</th> <th>男性の平均継続勤務年数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木部</td> <td>7.91年</td> <td>9.44年</td> </tr> <tr> <td>建設部</td> <td>10.66年</td> <td>13.29年</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>9.10年</td> <td>10.29年</td> </tr> </tbody> </table>		女性の平均継続勤務年数	男性の平均継続勤務年数	土木部	7.91年	9.44年	建設部	10.66年	13.29年	一般	9.10年	10.29年
	女性の平均継続勤務年数	男性の平均継続勤務年数											
土木部	7.91年	9.44年											
建設部	10.66年	13.29年											
一般	9.10年	10.29年											
<b>労働時間等の働き方</b>	<p>労働者の法定時間外労働及び法定休日労働時間の合計時間数の平均が、直近の事業年度の各月ごとに全て45時間未満であること</p> <p>【達成状況】</p> <p>労働者の法定時間外労働及び法定休日労働時間の合計が、全ての雇用管理区分で毎月45時間未満である</p>												
<b>管理職比率</b>	<p>管理職に占める女性の割合が産業ごとの平均値以上であること</p> <p>【達成状況】</p> <p>管理職に占める女性の割合 4.5%（産業平均値：3.9%）</p>												
<b>多様なキャリアコース</b>	<p>直近の3事業年度のうち、以下について大企業は2項目以上、中小企業は1項目以上の実績を有すること</p> <p>【達成状況】</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>A 女性の非正社員から正社員への転換</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>B 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分の転換</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>C 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>D おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table>	A 女性の非正社員から正社員への転換	0人	B 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分の転換	0人	C 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用	0人	D おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用	2人				
A 女性の非正社員から正社員への転換	0人												
B 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分の転換	0人												
C 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用	0人												
D おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用	2人												

## ■事業主からのコメント

このたびは、えらびし認定（3つ星）を賜り、誠にありがとうございます。

当社は1925年（大正14年）に創業し、今年100周年を迎えました。土木事業・建築事業・不動産賃貸事業・再生可能エネルギー事業・海外事業・沖縄開発事業・アクアイグニス仙台事業の7事業を中心に多角的な経営を行っております。創業100周年という記念する年に、認定をいただきましたことは、大変光栄です。

地域貢献にも力を入れており「信用を重んじ建設事業を通じ地域社会の繁栄に奉仕する」を社是にかかげ、「地域にとって本当に必要とされる企業」を目指しております。近年、女性の積極採用を行っており、当社でも活躍される方々が増えてきております。今後も、より一層、社員のワークライフバランスの充実を図り、働きやすい職場環境の整備につとめてまいりたいと考えております。



# 株式会社 TTK

令和 7 年 7 月 2 9 日付認定

## ■会社概要

代表者：代表取締役社長 加藤 正幸  
 所在地：仙台市若林区  
 事業：建設業  
 労働者数：962 人（男性：720 人、女性：242 人）



## ■行動計画の目標達成状況

計画期間：令和 5 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

目標 1	計画期間内に、育児休業の取得率を次の水準以上にする 男性社員…取得率を 30%以上にする 女性社員…取得率を 90%以上にする
達成状況	育児休業取得者のインタビュー記事や取得事例をイントラネットに掲載し、育児休業中の社員に対して、職場復帰へ向けてのサポートを行い、目標を達成した 男性社員育児休業取得率 95% 女性社員育児休業取得率 100%

目標 2	働きやすい職場環境づくりに取り組む ・年次有給休暇取得促進 （GW、夏季休暇、年末年始等にプラスすることによる長期連続休暇の推進） ・ノー残業デーや定時退社の推進 （毎週水曜日をノー残業デーとしてイントラで周知）
達成状況	・GW、夏季休暇、年末年始の際にプラスして長期連続休暇を取得できるよう、各休暇前に年次有給休暇の取得促進を文書発出、社内周知を実施することで、年次有給休暇の取得が進み、目標を達成した ・ノー残業デー（毎週水曜日）に社内イントラで「本日はゆとりの日（ノー残業デー）です」とポップアップを掲載することで、定時退社が促進され、目標を達成した

## ■育児休業等取得率（令和 5 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

男性労働者	育児休業等取得率：95%
女性労働者	育児休業等取得率：100%

## ■事業主からのコメント

この度は「プラチナくるみん認定」をいただき、ありがとうございます。

株式会社 TTK は、1955 年に創業し、東北エリアの情報通信設備及び保守業務に携わり、おかげさまで今年創立 70 周年を迎えることができました。

今回は「男性社員の育児休業取得率の向上」や「年次有給休暇の取得促進」、「ノー残業デーや定時退社の推進」といった、仕事と子育ての両立支援を推進し、従業員一人ひとりがその能力を十分に発揮できる働きやすい職場づくりの取り組みが評価され、「プラチナくるみん認定」をいただきましたこと、大変光栄に思っております。今後も継続して東北における「ワクワクするみらい」を共創し、地域に貢献する未来実装企業を目指して、取り組みを推進してまいります。



# 東邦アセチレン株式会社

令和 7 年 7 月 3 1 日付認定

## ■会社概要

代表者：代表取締役社長 堀内 秀敏  
所在地：宮城県多賀城市  
事業：製造業  
労働者数：139 人（男性：101 人、女性：38 人）



## ■行動計画の目標達成状況

計画期間：令和 3 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

目標 1	社員のゆとりある生活およびリフレッシュを目的とした、年次有給休暇の取得促進のため、年次有給休暇を使用した一斉休暇日を設定する
達成状況	社員の年次有給休暇取得状況を調査し、連続休暇になるよう年次有給休暇の取得計画を策定し、実施した

目標 2	社員が育児休業等の制度を理解し、活用しやすい環境づくりを行う
達成状況	育児休業制度等の内容を充実する為の検討を行い、育休職場応援手当制度を導入した。また、制度に関するパンフレット等を掲示板等にて周知した

## ■育児休業等取得率（令和 3 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

男性労働者	育児休業等取得率：28.5%
女性労働者	育児休業等取得率：100%

## ■事業主からのコメント

この度は、「くるみん認定」を賜り、誠にありがとうございます。

当社は、今年創立 70 周年を迎えました。1955 年の創立以来、メーカーの原点である「ものづくり」にこだわり続け、人々のより良い生活や暮らしの豊かさを実現するため、社会に必要とされる「ガス」を供給してまいりました。現在は、社員の多様性確保を柱とした「人財戦略」に取り組み、働き方改革と働きがいの両立を進めることで、人的資本経営の強化を図っております。今回、当社のごこうした取り組みが評価され、「くるみん認定」を頂けましたことを大変光栄に思っております。

引き続き、社員が誇りとやりがいを持てる「東北発のきらりと光る企業」を目指してまいります。



# 株式会社藤崎

令和7年8月19日付認定

## ■会社概要

代表者：代表取締役会長兼社長 藤崎 三郎助  
 所在地：仙台市青葉区  
 事業：百貨店  
 労働者数：724人（男性人 198人，女性 526人）



## ■行動計画の目標達成状況

計画期間：令和4年4月1日～令和6年3月31日

目標 1	管理職（課長級以上）に占める女性割合を 15%以上にする
達成状況	管理職の労働条件の改善と働き方改革を行い、管理職登用への意欲向上を促すため、管理職の休日数を見直し、育児短時間勤務者の管理職への登用を積極的に進めた 管理職 95 名のうち女性管理職が 18 名、管理職の女性割合は 18.9%となり、目標を達成した

目標 2	男性の育児休職もしくは育児を目的とした弊社独自の休暇制度の取得率を 20%にする
達成状況	両立支援制度への理解促進のために、制度利用者にインタビューを実施し、利用者の声として社内掲示板で全社員に周知した 併せて、出産・育児休暇等制度、育児休業給付金、社会保険料免除等について取りまとめた資料の周知を行った 男性育児休職取得者は 1 名、会社独自の育児休職制度利用者は 2 名、男性の育児休職等取得率は 60%となり、目標を達成した

## ■育児休業等取得率（令和4年4月1日～令和6年3月31日）

男性労働者	育児休業等及び育児目的休暇の取得率：60%
女性労働者	育児休業等取得率：142%

## ■事業主からのコメント

この度は、「くるみん認定」を賜り、誠にありがとうございます。

当社は、1819年（文政2年）の創業から今日まで、一貫して“地域発展への貢献”と“顧客第一”を大切に、地域の皆さまと共に歩んでまいりました。

宮城、仙台で働くことを誇りに思える企業を目指し、誰もが働きがいを持ち、働きやすい環境を整えることで、今回の認定をいただくことができました。これからも、誰もが自分らしく、働くことをあきらめないで済む環境作りを目指してまいります。

宮城、仙台でイキイキと自分らしく働く姿を見せることで、“地域発展への貢献”“顧客第一”を実現してまいります。



# 株式会社新澤醸造店

令和 7 年 8 月 1 9 日付認定

## ■ 会社概要

代表者：代表取締役社長 新澤 巖夫  
 所在地：大崎市  
 事業：日本酒、リキュールの醸造  
 労働者数：41 人（男性：23 人、女性：18 人）



## ■ 認定基準及び達成・改善状況

<b>採用</b>	正社員に占める女性比率が産業ごとの平均値を上回っていること 【達成状況】 正社員に占める女性比率 50.0%（産業平均値：22.7%）
<b>継続就業</b>	女性の平均継続勤務年数が男性の平均継続勤務年数の 7 割以上であること 【達成状況】 女性の平均継続勤務年数 男性の平均継続勤務年数 正規雇用 7.44 年 6.09 年 非正規雇用 4.88 年 1.83 年
<b>労働時間等の働き方</b>	労働者の法定時間外労働及び法定休日労働時間の合計時間数の平均が、直近の事業年度の各月ごとに全て 45 時間未満であること 【達成状況】 労働者の法定時間外労働及び法定休日労働時間の合計が、全ての雇用管理区分で毎月 45 時間未満である。
<b>管理職比率</b>	管理職に占める女性の割合が産業ごとの平均値以上であること 【達成状況】 管理職に占める女性の割合 50.0%（産業平均値：6.0%）
<b>多様なキャリアコース</b>	直近の 3 事業年度のうち、以下について大企業は 2 項目以上、中小企業は 1 項目以上の実績を有すること 【達成状況】 A 女性の非正社員から正社員への転換 2 人 B 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分の転換 0 人 C 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用 0 人 D おおむね 30 歳以上の女性の正社員としての採用 0 人

## ■ 事業主からのコメント

この度は「えるぼし認定」を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

伝統産業である日本酒の蔵元として、このような認定をいただきましてことを、大変光栄に存じます。

弊社ではこれまで、ノー残業デーの実施や年次有給休暇の取得率向上など、働きやすい職場づくりに取り組むとともに、女性従業員の積極的な登用・職域転換や派遣社員から正社員への登用を進めてまいりました。その結果、現在では管理職の半数を女性が占める体制となり、多様な人材が力を発揮できる組織へと進化しております。

この認定は、社員一人ひとりの努力と、日々支えて下さる関係者の皆さまのおかげであり、深く感謝申し上げます。

私たちはこの喜びを新たな出発点とし、社員がいきいきと活躍できる職場環境をさらに推進し、日本酒づくりを通じて地域社会と社会全体に貢献してまいります。



# 東杜シーテック株式会社

令和 7 年 8 月 2 0 日付認定

## ■ 会社概要

代表者：代表取締役社長 白川 清彦  
 所在地：仙台市宮城野区  
 事業：情報通信業・システム開発  
 労働者数：131 人（男性 102 人，女性 29 人）



東杜シーテック株式会社

## ■ 行動計画の目標達成状況

計画期間：2022 年 4 月 1 日～2025 年 6 月 30 日

目標 1	全社員に占める女性労働者の割合を 20%に増やす
達成状況	女性学生からの応募を増やすため、ホームページの採用ページの内容を見直し、会社説明会やインターシップ等で積極的な広報を行った。また、育休からの円滑な復帰支援制度、出産、育児を理由に退職した社員に対する再雇用制度を導入した 2025 年 4 月 1 日時点での女性労働者割合が 21.96%となり、目標を達成した

目標 2	育児・介護と仕事との両立に対する職場理解を促し、職場環境改善を行う
達成状況	長時間労働改善や柔軟な働き方を可能にする制度の導入を検討し、時間外労働抑制のための「月途中での残業時間」グラフの配信を開始、育休復帰後は時短勤務やフレックスタイム制、在宅勤務を取り入れながら、年次有給休暇を減らさずに仕事ができる環境に整備した 育児休業諸制度の再周知により育児休業の取得を促し、男性育休取得率 80%を達成した

## ■ 育児休業等取得率（2022 年 4 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）

男性労働者	育児休業等取得率：80%
女性労働者	育児休業等取得率：100%

## ■ 事業主からのコメント

このたび、当社が初めて「くるみん認定」を受けることができましたことを、心より嬉しく思っております。

社員一人ひとりが働きやすい環境づくりは、持続可能な企業成長の基盤です。特に、次世代を担う子供たちを育てる社員が、安心して仕事と子育てを両立できる職場環境の整備は重要な使命です。

当社では、多様な価値観とライフスタイルを持つ人材が活躍しています。今回の認定は、そうした多様性を尊重し、子育て支援に真摯に取り組んできた成果であり、社員の努力の賜物と感謝しております。

IT 業界は技術の進歩が著しく、継続的な学習と創造性が求められる分野です。子育てという経験を積んだ社員の豊かな視点と発想は、「世の中で本当に必要とされるシステム・製品」の開発において、かけがえのない財産です。

今後も、仕事と子育ての両立支援制度の更なる充実を図り、全社員が能力を最大限に発揮できる職場づくりに取り組んでまいります。そして、この認定を励みに、地域社会に貢献する「選ばれる組織」として、持続可能な成長を目指してまいります。



# 株式会社小山商会

令和 7 年 8 月 2 7 日付認定

## ■会社概要

代表者：代表取締役 小山 喜康  
 所在地：仙台市青葉区  
 事業：生活関連サービス業（寝具リース&リネンサプライ）  
 労働者数：1,539 人（男性 586 人，女性 953 人）



## ■行動計画の目標達成状況

計画期間：令和 5 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

目標 1	産前休業前、育児休業後の女性従業員に対して健康管理の相談窓口を設置
達成状況	令和 6 年 8 月 1 日、総務部内に相談窓口を設置 それに併せ、「健康管理アンケート」を実施し、会社からも従業員の状況を把握できる体制とした アンケートはプライバシーに配慮し、QR コードを読み取る形式とし、回答は任意としたが、初回アンケートの回答率は 50%となり、従業員の健康管理や業務改善に役立てることができた
目標 2	出産や育児などの理由による退職者の再雇用制度の導入
達成状況	令和 6 年 8 月 1 日より運用を開始 出産、育児を理由に退職する従業員への連絡事項に、制度利用の希望の有無についての項目を追加し、退職者への周知も開始した
目標 3	小学校就学前の子を育てる従業員に対して、育児短時間勤務制度の導入
達成状況	令和 6 年 11 月 26 日より運用を開始 就業規則「育児短時間勤務制度」を改定し、利用対象者を 3 歳までの子をもつ従業員から小学校就学の始期前までの子をもつ従業員に拡大した

## ■育児休業等取得率（令和 5 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

男性労働者	育児休業等取得率：50%
女性労働者	育児休業等取得率：82%

## ■事業主からのコメント

この度は、【くるみん認定】を頂き誠にありがとうございます。

株式会社小山商会は 1914 年に創業し今年で 111 周年を迎えました。

私たちは仙台市に本社を構え、100 年以上に渡り「快適品質」を追求してきた寝具・タオル・衣類などのリネン品を貸し出すサービス「リネンサプライ」の会社です。

お客様は、病院・介護施設・ホテル・企業/学校の研修所や寮・保育園などを中心とし、近年は、おむつのサブスク、入院セットレンタルなど様々なサービスを展開中です。

工場部門では DX の推進、生産における FA の実現や SDGs への取組みなどを行っています。

今後も仕事と子育ての両立をサポートし、従業員一人ひとりが長期的に安心して働くことができる環境整備を進め、企業としての持続的な成長により広く社会の進展に貢献して参ります。

2025（令和7）年9月1日 現在

## 宮城県内のプラチナくるみん認定企業

10社

企業名	所在地	特例認定年	プラス認定年
ホシザキ東北株式会社	仙台市	2015年	
株式会社七十七銀行	仙台市	2017年	
株式会社ユーメディア	仙台市	2017年	
株式会社日立ソリューション東日本	仙台市	2019年	
株式会社仙台銀行	仙台市	2019年	2024年
株式会社ドコモCS東北	仙台市	2021年	
株式会社デンコードー	名取市	2022年	2024年
白石ポリテックス工業株式会社	刈田郡	2025年	2025年
東北電力株式会社	仙台市	2025年	
株式会社 TTK	仙台市	2025年	

## 宮城県内のくるみん認定企業

65社

企業名	所在地	認定年	プラス認定
東北電力株式会社	仙台市	2008年・2015年・2020年	
株式会社河北新報社	仙台市	2008年・2012年	
みやぎ生活協同組合	仙台市	2009年・2011年・2015年・2017	
株式会社七十七銀行	仙台市	2010年・2015年	
東京エレクトロン宮城株式会社	黒川郡	2010年	
株式会社仙台ばど	仙台市	2010年	
アイリスオーヤマ株式会社	仙台市	2010年	
仙台ターミナルビル株式会社	仙台市	2011年	
株式会社清建	登米市	2011年・2013年	
ハリウコミュニケーションズ株式会社	仙台市	2012年	
ホシザキ東北株式会社	仙台市	2012年	
公益財団法人仙台市市民文化事業団	仙台市	2012年	
石巻信用金庫	石巻市	2012年	
株式会社デンコードー	名取市	2013年	
社会福祉法人銀杏の会	仙台市	2013年	
株式会社オイルプラントナトリ	名取市	2013年	
パイオニアシステムテクノロジー株式会社	仙台市	2013年・2015年	
トヨタ自動車東日本株式会社	黒川郡	2013年	
株式会社日立ソリューションズ東日本	仙台市	2013年・2016年	
株式会社東北システムズ・サポート	仙台市	2013年・2015年	
社会福祉法人愛泉会	仙台市	2013年	
仙南信用金庫	白石市	2014年	
株式会社東建工営	名取市	2014年	

株式会社NTT東日本-東北	仙台市	2015年	
医療法人社団清山会	仙台市	2015年	
株式会社ユーメディア	仙台市	2015年	
医療法人社団スズキ病院	岩沼市	2016年	
通研電気工業株式会社	仙台市	2016年	
株式会社仙台銀行	仙台市	2017年	
株式会社復建技術コンサルタント	仙台市	2019年・2021年・2024年	
株式会社エコプラス	名取市	2019年	
公益財団法人宮城県公害衛生検査センタ	仙台市	2019年	
株式会社セントラル伸光	仙台市	2019年	
株式会社たけやま	名取市	2019年	
株式会社一ノ蔵	大崎市	2019年	
株式会社ネクスト	栗原市	2019年	
株式会社ドコモCS東北	仙台市	2019年	
株式会社ソノバ	仙台市	2020年	
北日本電線株式会社	仙台市	2020年・2022年	
東北緑化環境保全株式会社	仙台市	2020年	
コルドンヴェール株式会社	仙台市	2020年	
迫りコー株式会社	登米市	2021年	
株式会社一の坊	仙台市	2022年	
株式会社ウェル	仙台市	2022年	
東日本コンクリート株式会社	仙台市	2022年	
ネットヨタ仙台株式会社	仙台市	2022年	
株式会社サイコー	仙台市	2022年	
丸が建設株式会社	加美郡	2022年	
株式会社Lateral Kids	仙台市	2022年	
株式会社システムネットワーク	仙台市	2023年	
社会福祉法人一視同仁会	石巻市	2023年	
白石ポリテックス工業株式会社	刈田郡	2023年	
カメイ株式会社	仙台市	2023年	
株式会社TTK	仙台市	2023年	
ヘキサコア株式会社	名取市	2023年	
株式会社トインクス	仙台市	2023年	
社会福祉法人東北福祉会	仙台市	2024年	
テスコ株式会社	仙台市	2024年	
東北特殊鋼株式会社	柴田郡	2024年	
大和電設工業株式会社	仙台市	2024年	
東北電力ネットワーク株式会社	仙台市	2025年	
東邦アセチレン株式会社	多賀城	2025年	
株式会社藤崎	仙台市	2025年	
東社シーテック株式会社	仙台市	2025年	
株式会社小山商会	仙台市	2025年	

## 宮城県内のトライくるみん認定企業

0社

2025（令和7）年9月1日 現在

## 宮城県内のプラチナえるぼし認定企業

0社

## 宮城県内のえるぼし認定企業（3段階目）

27社

名 称	所在地	認定年
株式会社七十七銀行	仙台市青葉区	2016年
株式会社日立ソリューションズ東日本	仙台市青葉区	2019年（※）
株式会社みやぎ愛隣会	大崎市	2020年
株式会社ユーメディア	仙台市若林区	2021年
株式会社オオノ	仙台市青葉区	2021年
株式会社シバティンテック	仙台市若林区	2022年
JR 東日本東北総合サービス株式会社	仙台市青葉区	2023年
株式会社仙台にしむら	仙台市泉区	2023年
株式会社北洲	富谷市	2023年
ライブディック株式会社	仙台市太白区	2023年
株式会社鐘崎	仙台市若林区	2023年
株式会社藤崎	仙台市青葉区	2023年
株式会社橋本店	仙台市青葉区	2023年
仙台ターミナルビル株式会社	仙台市青葉区	2023年
株式会社ムービーディック	石巻市	2023年
株式会社阿部長商店	気仙沼市	2024年
株式会社西條設計コンサルタント	石巻市	2024年
山信商事株式会社	仙台市青葉区	2024年
株式会社デンコードー	名取市	2024年
ヘキサコア株式会社	名取市	2024年
株式会社 CNS	仙台市宮城野区	2025年
株式会社電通アイ・アンド・シー・パートナーズ	仙台市青葉区	2025年
株式会社間宮商店	塩釜市	2025年
医療法人社団脳健会	仙台市宮城野区	2025年
大和電設工業株式会社	仙台市青葉区	2025年
株式会社深松組	仙台市青葉区	2025年
株式会社新澤醸造店	大崎市	2025年

（※）株式会社日立ソリューションズ東日本については、2016年に2段階目の認定も受けています。

## 宮城県内のえるぼし認定企業（２段階目）

12社

名称	所在地	認定年
ホシザキ東北株式会社	仙台市青葉区	2016年
株式会社NTT 東日本－東北	仙台市若林区	2016年
株式会社仙台銀行	仙台市青葉区	2020年
東北電力株式会社	仙台市青葉区	2020年
株式会社ドコE CS 東北	仙台市青葉区	2021年
株式会社秋元技術コンサルタンツ	仙台市太白区	2021年
株式会社マドック	大崎市	2023年
社会保険労務士法人めぐみ事務所	仙台市宮城野区	2024年
株式会社セント	仙台市青葉区	2024年
コルドンヴェール株式会社	仙台市宮城野区	2024年
株式会社マツモトキヨシ東日本販売	仙台市青葉区	2024年
グローテック株式会社	仙台市青葉区	2024年

## 宮城県内のえるぼし認定企業（1段階目）

0社